

胚細胞腫瘍、性索間質性腫瘍
BEP療法 患者プロトコール

催吐リスク
高度
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース 21日間 3-4回 《開始時基準 PS:0 ~ 2 年齢:制限なし》		投与量	投与日	投与時間	備考
プレメディ(内服)	イメンド day1:125mg/day、day2,3~:80mg/day		day1,2,3~		*プレオの催吐リスクは最小度のため、day8,15の前投薬は必要に応じて投与すること。
ルートKeep	生食 500ml		day1~5, 8,15		
プレメディ	5-HT3R拮抗剤+デキサメタゾン+生食100mL		Day1~5*	30分	
①	プレオ 30mg/body 生食 50mL	mg	Day1,8,15	15分	
②	エトポシド 100mg/m² 5%ブドウ糖 500mL	mg	Day1~5	2時間	
	ルートキープ用生食でフラッシュ				
③	シスプラチン 20mg/m² 生食 500mL	mg	Day1~5	2時間	

佐賀大学医学部附属病院